

早春の行徳を楽しもう！

# 熊沢南水 ひとり語り

乙川優三郎作

## 「花の顔 (かんばせ)」

つつましく生きる下級武士の家の姑と嫁の物語。姑の痴呆症を介護する嫁という現代にも通じるテーマでもあります。生きることの辛さのどん底で知った「花のように美しい顔」とは？ 物語は、人間愛の美しさを見事に描いて終幕を迎えます。

乙川優三郎：1953年生まれ、県立国府台高校卒業。「山本周五郎賞」「直木賞」など多数の賞を受賞し、市井に生きる人々を鮮やかに描く。

### 熊沢南水氏プロフィール

「南水ひとり語り」として30年余り全国各地で活動。  
平成28年には「文化庁芸術祭大衆芸能部門・優秀賞」を受賞。  
過去、寺のまち回遊展では何度も講演をいただいています。  
久しぶりのお話をぜひお楽しみください。

令和2年3月1日(日)

14:00-15:00 (開場13:30)

会場：浄閑寺

市川市本行徳23-34

木戸銭：ワンコイン (500円)

定員60人 (先着順とさせていただきます)

- ・東京メトロ東西線妙典駅から徒歩約15分
  - ・京成トランジットバス行徳3丁目下車すぐ
- ※車でのご来場はご遠慮ください



主催：行徳まちづくり協議会

共催：行徳郷土文化懇話会

後援：市川市